

科目名	保健・体育Ⅲ Health and Physical Education Ⅲ			担当教員	福濱孝志		
学年	3年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	実技	科目番号	16220032	単位区別	履修
学習目標	様々なスポーツの運動理論を理解し、基礎技術を修得する。その種目のルールを把握し、それらのスポーツを 実践できるようにする。また、スポーツテスト等で個人の体力・運動能力を把握し、それらの維持と向上をはか る。						
進め方	個人種目については、各種目の基本の理論を説明した上で、基礎技術の実践を行い、修得できるようにする。 団体種目については、個人の基礎技術を習得した上で、各種目の運動理論を理解する。また、各種目のルール 説明を行い、試合を行うことで、それらの種目の運営をできるようにする。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 年間授業の概要説明(2) 【スポーツテスト】 2. 記録測定(4) 【ソフトボール・テニス・ゴルフ選択】 3. 選択授業の説明、種目の決定(2) 4. ゲーム（ゴルフは基本スイング）(18) 【体育祭】 5. 体育祭および練習(2) 6. 体育祭(6) 【バレーボール・バスケットボール選択】 7. 選択授業の説明、種目の決定(2) 8. ゲーム(12) 【サッカー・バドミントン・卓球選択】 9. 選択授業の説明、種目の決定(2) 10. ゲーム(12)			年間計画を説明し、効率的にかつ安全に授業が行なえ るようにする。 F2:1-4 毎年測定することにより、自分自身の運動能力を把握 し、運動能力の向上を目指す。 F1:1-4 基礎技術を修得すると共に、ルールを把握した上で、 自分たちで試合を運営できることを目指す。 F2:1-4, F3:1-5 体育祭において、個々の運動能力を発揮するととも に、他の学生と協調しながら積極的にスポーツに取り組む 姿勢を養う。 F2:1-4, F3:1-5 1・2年時に基礎技術を修得しているの で、ゲーム中心の内容で、チームの戦術の向上、審判 技術の向上を目指す。 F2:1-4, F3:1-5 サッカーは、1・2年時に基礎技術を修得しているの で、ゲーム中心の内容で、チームの戦術の向上、審判 技術の向上を目指す。またゴルフでは、バードゴルフ などを取り入れて実践的なことを体験する。 F2:1-4, F3:1-5			
評価方法	各種目の実技試験と平常点（出席率、授業態度）で総合評価を行う。						
履修要件	特になし						
関連科目	特になし						
教材	教科書「アクティブスポーツ」（総合版） 大修館書店						
備考	特になし						